臺灣新報 夕刊
七月十八日
夕刊定価一部金壹錢
発行兼編輯人 野間清一郎 臺北市榮町二丁目一番地
臺北支局 臺北市榮町二丁目一番地 電話（二）八三〇番
臺中支局 臺中市錦町二丁目 電話（中）一〇〇番
花蓮港支局 花蓮港街 電話（花）一番
大阪支局 大阪市北區堂島濱通二丁目 電話（北）五一〇〇番
東京支局 東京市麹町區有樂町一丁目 電話（丸）一〇〇番

臺灣米の移入制限に反對の陳情運動

けふ米穀關係者代表一、十氏が總督、長官を訪ねて

移入制限には反對
書面で農相の注意を喚起
陳情を受けて中川總督語る

内地に於ける移入制限反對運動の一環として臺灣米の移入制限が臨時總會に關して臨時、米商の代表者より熱烈なる陳情を受けた中山總督は一行が退出後直ちに平塚長官、堀田殖産局長を公邸に招致して協議につき協議する所あつたが有終つて總督は臨時總會の二行は大分前を果げてゐるやうであるが、我々としては臺灣米の移入制限を行ふが如きことは斷じて　より尚ほ一層研究されるやうにと信じてゐるからである。一體政府が農村を救濟するといふ意味は日本全體のことを考へてゐるのであつて、そこに內地とか朝鮮とか臺灣とかいふ區別を付ける筈がないのである。臺灣米移入の制限を受けるといふやうなことは、當初として經濟上　の重大問題であることは勿論であるが、我々としては勞をも厭はず飽迄も政治上の主義の上から斯くの如きことには反對せねばならぬのである、さういふ局限なことはあり得べからざることである、併しあり得べからざることとしても、世の中には往々にして間違つたことが行はれぬとも限らないのであるから、愚痴てをれ許でもなく、農林大臣に對しては自分から書面をもつて豫め注意を　喚起し　ておくつもりである、帝國議會などが移入制限を提議してをると言つてもあれは內地の農村の利害を代表して

臺灣米移入統制反對の陳情委員一行が總督を訪問し種々懇談に立會つた殖田殖產局長は語る

私は拓務省の殖產局長を勤めてゐた關係上、米問題については熟心に調査研究してよく事情を知つてゐるので今度の問題が起きると共に趣旨、長官にもよく事情を

なるものであるからさういふことを言つてゐるもので帝國をも會とか仲間とかいふ連中は多少し眼が開けてゐると思ふ、臺灣米が內地開二出るか朝鮮米と比較ふなどといふことは一つの議論には相違ないが、さう

統治上の大問題（一）
陳情は取上げる
殖田殖產局長は語る

語して置いたから上司もよく御存じのことと思ふ、米の移入統制問題は當局者が熟考の上に於ても最大關心事であると共に臺銀出上の重大問題であるから、米穀關係者大會を開いて

猛烈な反對運動

を起したが、十八日午前十時半小松、陸山、富樫、鄭雨盛氏外十六氏は中山總督、平塚長官、堀田殖產局長を訪ひ大要左の如き陳情を爲した

移入統制に對する反對運動を起した所以は單に各關係者のみの死活問題でなく、民心に影響する所甚大なるものあり、隨つて統治上重大問題であるからである、反對運動としては（一）昭和四年度林省で米穀統制問題が持ち上つた時臺灣米は除外されながら今回も除外されるやう に運力を願ひ度い（二）臺灣米と臺灣米は收穫期が異にして居るので却つて臺灣米の移入制限を行ふが如きことは斷じて　より尚ほ一層研究されるやうにと信じてゐるからである、米穀關係者の如き絕對反對である

十八日午前中臺灣米移入制限反對に關して臨時、米商の代表者より熱烈なる陳情を受けた中山總督は一行が退出後直ちに平塚長官、堀田殖產局長を公邸に招致して協議につき協議する所あつたが有終つて總督は臨時總會の二行は大分前を果げてゐるやうであるが、我々としては臺灣米の移入制限を行ふが如きことは斷じて　より尚ほ一層研究されるやうにと信じてゐるからである、米穀關係者の如き絕對反對である

地方長官會議開かる
首相以下四大臣が訓示

【東京十八日發通】臺廳內閣初の地方長官會議は十八日午前九時宮城に第一日を開會

佐上北海道長官初め各地方長官、關東總督府知事以下各地方長官、關東總督府より松本臺灣總督、南弘總督、清水樺太廳長官、大島關東廳長官、野口高雄州知事、關東廳より日下內務局長等出席、山本內相臨席の上、平塚長官より內相に宛て書を呈し、次で內務、外務、大藏三大臣の訓示あつた後會議に入り關係事項に對する參考資料として地方長官より地方の現情聽取を爲したが正午一旦休憩、午後首相の午餐會あり午後一時半頃より再會、午前中に引續き會議を續行した

戸籍法施行の目的貫徹に邁進
共婚法は時代遲れ
林熊光氏等輿論喚起に努めん

【東京十六日發通】臺灣內地間に於て普通戸籍公證に於て普通戸籍を設置して來た林熊光氏、蔡式穀氏の他內臺共婚者多數に大なる刺激を與へ、林熊光氏の如きは戸籍法を施行せずその中間法たる共婚法を施行するとは云ふ事は時代遲れであるとて猛烈反對を表明し遂に氏の加入してゐるロータリークラブの例會に氏の決意の程を示してクラブ員の援助を求むる一方臺灣に戸籍法を施行すべしとのパンフレットを發行し本島四十餘萬の民衆の覺醒を喚起し目的貫徹に邁進する筈である

多少遲れてもよい
是非戸籍法を——林熊光氏談

一寸も臺灣人の根本的人格を高むる事なしに本島人男性と　結婚し　た事により又は本島人女性の內へ入籍した事に

右に關し林熊光氏は次の如く語る

何時か御話に出た內臺共婚の問題に就ては私の意見は既に發表した通りであるが、新聞によると總督府では從來共婚法を實施すべく打合會を開催して近く善後策を講ずるとの事であるが、私は今でも日本國民の一員として共婚法に反對したい中間法でなしにその根本法である戸籍法を施行して貰ふ事を熱切に望んでゐる、新聞によると總督府では從來共婚法を實施すべく打合會を開催して近く善後策を講ずるとの事であるが、私は今でも日本國民の一員として共婚法に反對したい中間法でなしにその根本法である戸籍法を施行して貰ふ事を熱切に望んでゐる、新聞によると

聽取し

てから決定したいとの事であるが、この點に關しては國民全體の輿論を喚起する爲めに私は今回內地に出張したのであるから、機會ある毎に一般の人々に對して戸籍法の實施を高調し、輿論の喚起に努めるつもりである、尚ほ內地滯在中は知人を訪問する外、東京に於ける臺灣人團體の招待會に出席する位で、殆んど旅館に閉籠つてゐるから、面會を希望する人は旅館へ來て貰ひたい、尚ほ內地滯在中は知人を訪問する外、東京に於ける臺灣人團體の招待會に出席する位で、殆んど旅館に閉籠つてゐるから、面會を希望する人は旅館へ來て貰ひたい

その日その日

國家社會主義青年同盟といふのが結成された、日本國家社會黨の指導行動隊とある、ふゝそうリーダーに石かわいゝアクションに長に、まるまるまるないゝ

然し婦と國民とは別をそむける民政黨の青年部は確かに思ひ付きだ、政治政治の混濁を次代の國民に訴へやうと爲めに……

○

日露開戰前夜の帝都、無こそうな事を有りそうに、時だ——などと言ひ、言はれる新人物、出馬もあるや

○

他人の米國遊学が、オリムピックの代表にグン〳〵出世する、其の新聞讀りに物思ひ

○

福元部長をも訪問陳情

知事不在の爲

臺灣米移入統制反對陳情團の一行は總督長官に陳情後自動車五臺を連ねて臺北州を訪問、知事上京不在に付內務部長を訪問總督府でなしたと同樣の陳情をなした

殖產局長は巡視中止

重要問題が多いので

殖田殖產局長は總裝試驗所、八仙山、大甲庄、後里庄、苗栗產業組合聯合會の一行は總督長官の代表として臺北州を訪問、知事上京不在に付內務部長を訪問總督府でなしたと同樣の陳情をなした

顧維鈞壽府へ

【南京十七日發通】駐墨特派全權公使顧維鈞氏は今秋の駐墨總統就任式參列に關する交涉の爲墨國政府に乘込むことに決定したと傳へられてゐる

督府を訪れた陳情團

救濟事業計畫
各省別內容大略

【東京十八日發通】第十一非常時の農村救濟として商工業救濟事業に五百萬圓及び關係各省に於ける救濟土木事業の內容の大略を知り得るに至つた、即ち各省別に之を見るに

農林省

一、農業土木事業、繼續費一億九千萬圓、期間二ケ年、使用勞力延人員一億四千萬人

二、製糸業金融補償法案、資本金二千萬圓以上、半官半民商工資金卽を新設し資格限度一口一萬圓以下とし組合又は個人に貸付く

三、中小商工業金融補償法案、貸付金をなしたる地方銀行に對し府縣又は市が損失の補償をなし更に府縣又は市に對し國庫がその補償をなす

內務省

一、內務土木事業、繼續費九千九百萬圓

二、失業救濟事業、繼續費十二百萬圓

三、地方財政調整交付金　地方稅減收のため一年六千六百萬圓の地方交付金を下付す

文部省

義務敎育費國庫負擔金增額三千萬圓

遞信省

一、電信電話地下線埋設、繼續費四千七百萬圓

二、東京丸ノ內間航空路新設繼續費七百萬圓

三、東京福岡間急行郵便飛行機增設其他不時著陸場新設、繼續費三百萬圓

四、古鐘解體及び新船建造獎勵

鐵道省

建設改良線路上軌工本年度五百萬圓の四工事

首相參內
身分保障案の內容を奏上

【東京十八日發通】齋藤首相は十八日午前九時五十分參內天皇陛下に謁見、內閣改造の經過及び內閣の現況を奏上した

滿洲國の郵政接收
紛糾もなく進捗
問題の奉天郵政局長は
つひに辭職を決意

【奉天十七日發電】滿鐵國營通部の經營に屬する郵政事業は、從來滿鐵の經營せる郵便事業と、遞信省の經營せる郵便事業が、滿洲國の成立と共に、滿洲國政府に移管されることとなつたが、其の移管に關する交涉は、滿鐵と滿洲國政府との間に行はれ、遞信省は單に滿鐵の要請に應じ、技術的援助を與へたるに過ぎないが、其の

四十六時間延燒し
久滿加多丸遂に沈沒

今曉一時二分垂直になつて
燈臺長、當時の光景を語る

留置した男が
赤痢患者と判明
青くなつた基隆署

支那軍艦來訪に
相當の儀禮
防疫の注意はするが
先づ心配はあるまい

親子諸共、
橋上より顚落

臺北高商軍振はず
大西、山田、奥山、芳賀何れも落選

全國高商陸上競技大會
一日豪雨で配點を地を拂ふ

モヒ窟に手入し
大捕闘の末逮捕
一味海中に飛び込み
映畫さながらの大活劇

女學校夏季講習
廿二日より敎育會館で
滯在中の作品で個展

小澤秋成畫伯の
『電信柱』展

納稅奬勵活寫
今夜新公園にて

老梅海水浴場
十六日開場

女子英語夏季學校

東京長期

神戸期米

東京期米

大阪短期

株式

天氣概況（十八日）

米況

市況（十八日）

正米市況（前場）

大阪期米

大阪市場

割烹　丸新

割烹　新喜樂

割烹　梅屋敷

割烹　日本亭

割烹　梅本

御料理　竹の家

すき燒　小永樂

流經祕藥　博士とドクトル

移動カフエー式の
納涼車を運轉
臺北發、北投、淡水への往復
ビール一本附で會費一圓也

ナチスと共產黨衝突
死傷者約百名を出す
ドイツ國內各地で

海賊事件で御禮廻り
林兼商店主が

臺灣映畫ブロ
臺北でロケ

「うらら」は十九日頃
賣り出されます
十七日大和丸で著荷

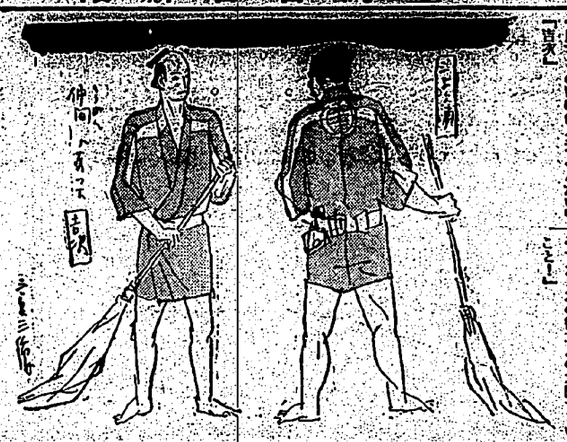
「青い鳥」を上映

御中元にはヒゼはに!!!
虛禮に流れず
組品に失せず
どこでも喜ぶ
この一品に
眞心こめて
贈りませう
ヒゲタ醬油
おいしくてお徳用な
二リットル切詰
十六リットル樽詰

殘月譜 (232)

志乃田廸司作

清水三重三畫



豫言（六）

「へい、來てくれたかい、ありがたいね」

ニヤイ爺は、吉次を見て喜んだ。

「昨夜はすまない、今日は源助が物たねえ、北の國の野郎は居ねくて、この爺をきめつけやがる、そんなら爺が來まつたものぢやないと思つたが、今度は、お前と、話も出來ようと、ほくくして。

「おいら、無事は夜國に留いてあるど」

「おい、有いこつちは爺が使ふからな、その小男れたゞが、そいつでやつてくれ、明日は爺を撫ばすさ、だから云つてやらう」

吉次は、たゞ、にや〳〵笑つて居る。

「所で、爺は何と云ふんだい」

「吉次」

「吉公かい、よし、吉公！」

「ほう、聞いたゞ」

「あゝと無いと大分違ふ、名前もあるといゝが、吉公、永戴んで來いよ」

「爺は！」

「眠つて見ろ、えゝいかい、先刻におそくなつたものぢやねえど」

すつかり三ケ條、男前男分で、やつて居る。

吉次は、ただ、爺に水を汲みに行くのであつた。

こちらは、てる。

先づ、龍之助に、吉次を紹介させた。

「自分の子ちやないか、此の人は知らない人だと」

さう云ふ、爺行で、龍助の柱に立つたまゝ、先れて居るのである。

「爺さま、お聞にかゝりませんでしたわね」

肝腎の用が濟んでしまふと、さて、用が自分でしまつたのだ。

仕様ことなしの監視から、柱の脚へ立つたものの、てるは話しがないのだ。

「はゝゝ」

時でもないのに、龍之助は野暮な笑聲をして居る。

「これからは、何かと、お忙しいことでお思いませう」

「いゝえ、なに」

と云つてから、てるは、思ひついたやうに。

「あの、お淋しくは御座いませんか」

「淋しい」

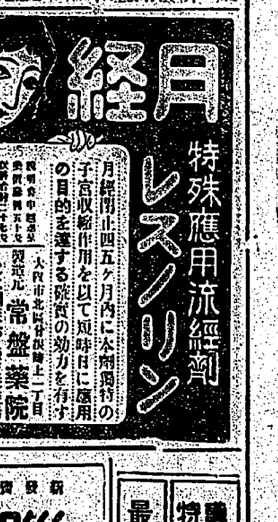
と、龍之助に訊ねた。

「淋しくない龍之助の返事である

新刊紹介

◇**裏表五十年記**（杉浦和作著）　裏面の面白は如何にして完成し、如何にして平定し、始終したか、之を知らんが爲めに明治二十八年の渡臺者たる著者が己の見聞した事實を蒐集したもので、就中は爾後の我が朝の活動は實に驚くべきものがある。（菊版一八三頁七圓五十錢　東京毎日新聞發賣）

◇**明けゆく滿洲へ**（内田良平著）　滿洲が變動の發端以來、滿洲に關する著述は枚擧に遑がない、併し本書は根本的の點、完全なる點に於て最も重要視せらるゝ點から特派され關東軍從軍記者として現地に研究した人、内容は「滿洲國創設」に筆を起し、張作霖の爆死、滿洲に關する條約並に附屬文書の發表、滿洲國に關する人々其他を詳述の資料を示してゐる、荒木陸相に序文を求めてその識見を聞いてゐる、現下内外少時も看過の出來ざる問題に關して發表し、現下内外少時も看過の出來ざる問題に關して發表し、荒木陸相に序文を求めてその識見を聞いてゐる、現下内外少時も看過の出來ざる問題に關して發表し、荒木陸相に序文を求めてその識見を聞いてゐる。（定價一圓三十錢、四六版二百六頁布表紙、東京神田淡路町二ノ一新月本社發行）



書籍
謝恩大廉價書籍特賣
内地土産
三共舍
芭蕉煎餅下江商店
料理屋
辨當と料理は魚惣
世帶道具
碁石碁盤　碁盤一式
菓子商
アイスモナカ
製靴商
靴は斷然國産靴
雜件
和洋家具月賦
特許
カモ井パイトリ紙
最も優秀な國産品
カモ井のリボンパイトリ
製作年度記入
脳溢血・中風の豫防と治療に「ヒポポ錠」
（内服三―四日にして劇症に血壓を下降す）（六〇錠入約六日分金一圓七十錢）
店頭原島社會式株
前川忠藏由本日吉東
冷西瓜
葡萄大賣出
債券
保險
金融
桃園西瓜
習字用半紙

(四) 昭和七年七月十九日 (火曜日) 臺灣日日新報 第一萬一千五百九十四號 (第三種郵便物認可)

漢文臺灣日日新報

張學良野心仍勃々
謀奪熱河地方阿片收入
使滿洲國財政至於支絀

十七日奉京電。張學良。以熱河地方。一年所產阿片。約值二千五百萬元。謀奪取之。本年五月以來。四挽第四軍。自北平至承德。陸續開赴熱河。赤峰。遼西。六十哩。阿片運搬。動員運送勞力。阻止阿片收入北滿。務以肥私腹。爲機關滿洲國之費。並使滿洲國阿片收入。使之財政至於支絀云。

我大洋丸乘組選手
羅府歡迎準備成

十六日洛杉磯電。國際野球第二次選手所乘大洋丸。不日且到。先發役員。日僑公會。準備歡迎頗忙。一同借貸家屋。並日本商船。亦無不備。女子選手宿所。和洋混淆。爲巴克大旅館。日本選手二十三名五室。室內備品。無不自由。各國選手。亦寓其中。列國一流選手。得一同會一堂云。

全島米穀大會續報
委員陳情總督
長官以下各當局者
午後尚在土瓏間組合議事

全島米穀關係者大會。既如所報。去十七日。開於鐵道大旅館。會場。除臺灣人委託辦理外。實行委員十九名。仍留協議。大會當面。經費問題。決定臺北州方面。負擔二百圓。其他四州。各負擔百圓。爲一他日協議上京陳情。則經費問題。又應其必要。另行設法補集。花蓮港廳林繼永昌氏。現場寄附五十圓。充作經費。又開臺灣米移入統制及制限。並設協議會。議案書子。大抵協定如左。

一、名稱。臺灣米移入制限反對期成同盟會。

二、本部事務所。擇置於臺北臺灣正米市場內。

一、支部事務所。擇設於五州同業組合事務所內。

一、目的。在反對臺灣米移入統制及制限。務期貫徹。

一、會員。網羅全島米穀生產者。地主。米穀商組合。及米穀關係者。

一、經費。本會會員負擔。其負擔方法。由委員公平分擔。

一、解散。於本會目的。貫徹反對除外後。

午後一時半。以次。退散歸寓。十八日午前十時。諸委員。又集正米市場事務所。而後照像定。順訪中川總督。平塚長官。以下督府殖產當局。午後尚集臺北土壠間事務所。續議云

員林方面委員
築貧民家屋

臺中州員林街方面委員。就中福岡臺灣一路如左。臺灣飛行場。歸總督府建設。遞信省。援於沖繩列島那覇外一處。設二不時著陸場。皆用三四萬坪地。豫算三十萬圓。使用延人員十三萬人云。

各國全權覓和非難
軍縮會議各國全權。爲寬弁明。

開會議以來。僅閱半歲。會議似爲所腦。然各國全無所得之非難。欲得相當進展之證據。可決々議案。

吐瀉疫船
船長以下全滅

吐瀉疫船合興號入港後。復有佩船二婆入港。乘組員一同。隔離於港內。至十七日。全部決定爲健康者。乃命令歸國。乘員潮之時。駛往泉州。

臺灣自聯
到竹山講演
文協農組較開

既報臺灣地方自治聯盟。巡廻講演隊。一行五名。即機鷄籠。葉榮鐘。張景源。賴慶。洪元煌諸氏。去十五日午後八時。於竹山媽祖廟。開政談大講演會。是夜聽衆。約五百名。

防疫戒嚴中
魚苗輸入
無法可以消毒

高雄港。去十七日午前五時。門之前船地運送入港。船內有來自虎疫流行指定地反。

中載有漁苗（鯔等）二萬餘尾。港務部。命令同船。停泊外港。即派檢疫官上船。驗船員百三十餘名。

優遇小公校長案
本島按七十名
勤續年限按十二年

政友會。內閣時。所決定關于小學校長優遇勤令案。內地之分。按自八月一日起實施。玆依可信消息。植民地之分。因年限其他關係。現尚在法制局審議中。故該案之實施。想比較難內地。依右記勅令案。得爺恩典之公學校長。與內地同爲一制。即全島七百名中。可得七十名。惟從來小公學校長內地要二十年。臺灣則十五年之勤續年限。爲其條件。今內地改十五年。然植民地依特別事情。年限似較短縮云。

臺北商業會
議援米穀
十九日開理事會

臺北商業會。因援臺灣米移入統制反對期成同盟會求援之信。訂十九日午後二時起。於事務所。開理事會。評決援助方法。因求理事全數出席云。

內地女青年
指導講習
北州出席者

大日本聯合女子青年團。

鮮人暗殺團入大連 (下)
計畫爆擊調查團
意在惹起國際大波瀾

滿洲事變勃發以來。不逞鮮人陸。愛中華。邊抗日會之指揮援助。使暗殺隊潛入各方面。欲使當局神經過敏。然或春。東京有發覺前記。金平順。有連絡。上海有爆彈事件等。臺變後。五月二十日。乃於昨四月二十一日。朝鮮之開建神。誤事團之一味。

由大連郵便局。與某方面間。以中華式數字暗號電報往復者。因此得其端緒。百餘市。集大搜查結果。發覺前記金平順。有連絡。昌祖。朝鮮人之事。乃於昨四月二十一日。朝鮮之開建神。誤事團之一味。

臺北高商
四百米三位

全國高商競技會。

十八日東京電。十七日國立東京商大。全國高商陸上競技會。臺北高商。走四百米二等。總得點六云

臺北高商
四百米三位

全國高商競技會。

十八日東京電。十七日國立東京商大。全國高商陸上競技會。臺北高商。走四百米二等。總得點六云

現內閣地方長官會議
第一日開於首相官邸內
四相訓示山內內相爲議長

十八日東京電。齋藤內閣。最初地方長官會議。十八日（第一日）午前九時。開於官邸。秦憲兵司令官。旅沼警視總監。佐土北海道長官。香坂東京府知事。以下各地方長官。朝鮮總督府。松木京議道知事。關東廳。齋藤首相。就議長席。齋藤首相訓示。內務外務。大藏三大臣。亦各訓示後。入會議。聽取地方長官。說明地方現情。以爲農村救濟。其他夢考資料。正午一旦休憩。齋藤首相。開午餐會招待。午後一時半再開。續行會議云。

臺北商業會
議援米穀
十九日開理事會

臺北商業會。因援臺灣米移入統制反對期成同盟會求援之信。訂十九日午後二時起。於事務所。開理事會。評決援助方法。因求理事全數出席云。

內地女青年
指導講習
北州出席者

大日本聯合女子青年團。

鮮人暗殺團入大連 (下)
計畫爆擊調查團
意在惹起國際大波瀾

滿洲事變勃發以來。不逞鮮人陸。愛中華。邊抗日會之指揮援助。使暗殺隊潛入各方面。欲使當局神經過敏。然或春。東京有發覺前記。金平順。有連絡。上海有爆彈事件等。臺變後。五月二十日。乃於昨四月二十一日。朝鮮之開建神。誤事團之一味。

由大連郵便局。與某方面間。以中華式數字暗號電報往復者。因此得其端緒。百餘市。集大搜查結果。發覺前記金平順。有連絡。昌祖。朝鮮人之事。乃於昨四月二十一日。朝鮮之開建神。誤事團之一味。

臺北高商
四百米三位

全國高商競技會。

十八日東京電。十七日國立東京商大。全國高商陸上競技會。臺北高商。走四百米二等。總得點六云

基隆方委選代表
陳情窮民旅費補助
爲內地人失業歸還港口

基隆市方面委員會。對失業窮民。不能歸還鄉里者。補助。或要求救會社。無料運賃。轉向當局建議。奈織續數年。未見實現。故本月例會之時。再還集本田委員。林双椽。出北。同臺北州知事陳情。百代表。及其他公衆。代表數名。赴東京。陳情運動。又就任團長。爲區長。

基隆方委選代表
陳情窮民旅費補助
爲內地人失業歸還港口

基隆市方面委員會。對失業窮民。不能歸還鄉里者。補助。或要求救會社。無料運賃。轉向當局建議。奈織續數年。未見實現。故本月例會之時。再還集本田委員。林双椽。出北。同臺北州知事陳情。百代表。及其他公衆。代表數名。赴東京。陳情運動。又就任團長。爲區長。

中外要電

福岡臺灣新航空路。遞信省。爲地方救濟事業。立飛行場增設。及新航空路開拓案。擬於廣島。名古屋。增設飛行場。開拓福岡臺灣間新航空路。新設不時著陸場。那覇外一處。設二不時著陸場。皆用三四萬坪地。豫算三十萬圓。使用延人員十三萬人云。

各國全權覓和非難
軍縮會議各國全權。爲寬弁明。

開會議以來。僅閱半歲。會議似爲所腦。然各國全無所得之非難。欲得相當進展之證據。可決々議案。

吐瀉疫船
船長以下全滅

吐瀉疫船合興號入港後。復有佩船二婆入港。乘組員一同。隔離於港內。至十七日。全部決定爲健康者。乃命令歸國。乘員潮之時。駛往泉州。

臺灣自聯
到竹山講演
文協農組較開

既報臺灣地方自治聯盟。巡廻講演隊。一行五名。即機鷄籠。葉榮鐘。張景源。賴慶。洪元煌諸氏。去十五日午後八時。於竹山媽祖廟。開政談大講演會。是夜聽衆。約五百名。

防疫戒嚴中
魚苗輸入
無法可以消毒

高雄港。去十七日午前五時。門之前船地運送入港。船內有來自虎疫流行指定地反。

中載有漁苗（鯔等）二萬餘尾。港務部。命令同船。停泊外港。即派檢疫官上船。驗船員百三十餘名。

優遇小公校長案
本島按七十名
勤續年限按十二年

政友會。內閣時。所決定關于小學校長優遇勤令案。內地之分。按自八月一日起實施。玆依可信消息。植民地之分。因年限其他關係。現尚在法制局審議中。故該案之實施。想比較難內地。依右記勅令案。得爺恩典之公學校長。與內地同爲一制。即全島七百名中。可得七十名。惟從來小公學校長內地要二十年。臺灣則十五年之勤續年限。爲其條件。今內地改十五年。然植民地依特別事情。年限似較短縮云。

臺北商業會
議援米穀
十九日開理事會

臺北商業會。因援臺灣米移入統制反對期成同盟會求援之信。訂十九日午後二時起。於事務所。開理事會。評決援助方法。因求理事全數出席云。

內地女青年
指導講習
北州出席者

大日本聯合女子青年團。

鮮人暗殺團入大連 (下)
計畫爆擊調查團
意在惹起國際大波瀾

滿洲事變勃發以來。不逞鮮人陸。愛中華。邊抗日會之指揮援助。使暗殺隊潛入各方面。欲使當局神經過敏。然或春。東京有發覺前記。金平順。有連絡。上海有爆彈事件等。臺變後。五月二十日。乃於昨四月二十一日。朝鮮之開建神。誤事團之一味。

由大連郵便局。與某方面間。以中華式數字暗號電報往復者。因此得其端緒。百餘市。集大搜查結果。發覺前記金平順。有連絡。昌祖。朝鮮人之事。乃於昨四月二十一日。朝鮮之開建神。誤事團之一味。

臺北高商
四百米三位

全國高商競技會。

十八日東京電。十七日國立東京商大。全國高商陸上競技會。臺北高商。走四百米二等。總得點六云

臺灣日日新報

◇山しぢ（原）吉田紀二郎　映畫物語と（松）西條八十　◇相國野の夏（松）吉井勇　◇夏を戀（上）（松）佐々木茂索　◇海邊を戀（下）（松）佐々木茂索

清涼畫帖

だから（日）谷川徹三　◇靈魂の月（日）窪谷紅兒　◇夢のヨットは（日）加藤まさを　◇追憶の花（十）又谷川霞二　◇電氣の塔（日）淺野晃　◇夏の夜人に寄する（日）秋谷美保子

家なき女（八月）

草と生（乳）前田夕暮　向日葵の歌（句）加藤作次郎　戀と月光（句）久野豐彥　ビーチ・ピジヤマ（句）藤浦洸　結婚への拍車（句）水守龜之助　生活の舞踏靴（句）北川千代　紅い鳥（句）淺原六朗

滿洲國旅行記　大江たか子　◇大島の娘　生田花世

◇青の部屋　劇場人の幻想・映畫ゴシップ集　今日の女性　モダン用語集

實話　夏休みの飛び出さくら（日）奥栗醉魚子　◇夏夜怪話　◇怪盜ルパン（上）高垣眸　◇夏の怪談十題　◇ドリヤムピック日本女流選手　◇春日俊吉　◇夏の上相　◇ブンヂエラスは鳴る　田中宇一郎　◇荒海に浮ぶ佐渡ヶ島　古賀殘星　◇ライオン術　中村進治郎

定價四十錢

高等集註詩義　第二卷

回春の作り方

教育學研究資料

◇方法主義の限界　篠原助市　◇國際教育に於ける新資眼　佐々木秀一　◇ジニアス・ハイ・スクールの發達と職能　日田權一　◇リンカーンスクールの小學部の教育の構成　安井上

定價二圓八十錢　送料五十錢

八月

裸往さん	大辻司郎	特家快大限の爆彈事件	淺野歲郎
商昔し	小島狹衣	定ちかごろインチキ廣告	木下孟治
貴來き	栗山野一郎	價アルプスインチキ	木下孟治
美しいモデル	麻生	金銀座のギャング	鹽谷三郎
戀愛フアツシヨ	サトウ・ハチロー	全アルプスキャンプ地	案內
晴れた過去	岡田三郎	岳北岡史郎	
ナポリ小唄	林芙美子	景（乾）六甲實話	三篇
山荘夜話	杉浦翠子	（乾）トピック解說	

裏から見た齋藤內閣……阿部眞之助　日本雜誌興亡史……木村毅

夕方の散歩（鈴木善太郎）　栗の花の咲くころ（佐左木俊郎）　雨に打たれた過去（岡田三郎）　黒い花（林芙美子）　雲（杉浦翠子）　霧（阿部眞之助）　海（戸內寂聽）　島と寒流（三好達）　危い河（北川冬彥）　溪と面（北川冬彥）　室戸岬と足摺崎（武見光一）　仙（伏見猛彌）　島（高木卓）　山（山本有三）　阿蘇山（武見芳二）

山岳の驚異

海の驚異

重版又重版

日本アルプス　登山とキャンプ　地案內　世界風景大觀

全日本風景の科學的解剖

無慮三百の風景寫眞を中心とした獨特の編輯

科學畫報叢書第十一篇

海に山に大自然の懷に入りて深遠幽玄、雄大壯嚴なる造化の微妙を味ふべきシーズンは來た。山を好む人は山に行け。海を愛する人は海に行け。本書は世界の風景國たる全日本風景の代表的のもの無慮四十餘を選び、弊社獨特の鮮明無比な寫眞を中心とし、學界各方面の權威者が科學的立場より其美の依つて來る處を解剖開明したもので、山岳、溪谷、河川、海岸、湖沼、平原等竝も代表的風景と稱せらるゝものは悉く之を網羅した。風景の科學的觀察の入門書として敢へて滿天下に推奬する。

風景論　林學博士　田村剛　◇風景と尾瀨　山岳　本臺理太郎　◇風景と飛瀧　理學博士　渡邊萬次郎　◇河流と湖沼　理學博士　渡邊萬次郎　◇海岸風景　林學博士　田村剛　◇森林風景　理學士　鈴木貞雄　◇風景と造營物　理學博士　渡邊萬次郎

大雲山と狩勝峠　理學士　渡邊光　◇洞爺湖と登別　理學博士　渡邊萬次郎　◇大沼と駒ケ岳　理學博士　渡邊萬次郎　◇十和田湖と奥入瀨　理學博士　渡邊萬次郎　◇奥秩父と奥多摩　理學博士　本臺理太郎　◇富士と箱根　理學博士　德田眞一　◇伊豆の大島　理學士　武見芳二

妙高山附近　理學士　武見芳二　◇越前の東尋坊　理學博士　武田久吉　◇白馬山塊　理學博士　武田久吉　◇黒部峽谷　山岳　木臺理太郎　◇立山連峰　理學博士　鈴木治郎　◇上高地　理學博士　鈴木治郎

琵琶湖と比叡　地質學　◇瀨戸內海と瀨戸川　理學博士　田中阿歌麿　◇天橋立と阿蘇山　理學博士　脇水鐵五郎　◇中國の山と川　理學博士　脇水鐵五郎　◇島根半島と大山　理學博士　脇水鐵五郎

奥日光と尾瀨　山岳　本臺理太郎　◇奥上州の山川　理學博士　本臺理太郎　◇奥秩父と奥多摩　理學博士　本臺理太郎　◇富士と箱根　理學博士　德田眞一　◇伊豆の大島　理學士　武見芳二

風景と岳　林學博士　田村剛　◇風景と瀑　理學博士　渡邊萬次郎　◇河流と湖沼　理學博士　渡邊萬次郎　◇海岸風景　林學博士　田村剛　◇森林風景と造營物　理學博士　渡邊萬次郎

盛夏！人生の涼味は性慾の復活からトリカピン

DODGE TRUCKS

運輸界の花形　ダッヂブラザース

強力　強大な機關を有し輸送能力甚大
堅牢　極めて頑丈にして耐久性に富む
經濟　運轉費並びに維持費共に僅少

代理店　合資會社　橋口商店　◇商店　東北市京町郵便局前　電話　園四七三番　二八〇番

森永製菓株式會社

サモルオ森永トツケスビ

新發賣

清新な意匠
純良な內容
手頃な値段

……この三拍子揃つたすばらしさです。ビスケット界に君臨する森永が、最新の設備と技術の粋を集めその上に尚豐かな台灣色を盛り込みました。御家庭に御贈答に自信を以てお奬めします

大一円五十錢　中一円　小五十錢

富士自轉車

強くて德な

姉妹車
富士覇王號
富士宣傳號
ゲント號
ホドソン號
リーフ號
スポーツ號
オニ號

スーパーセンシチーヴ

イーストマン製　シネ・コダック　パンクロマチック　フヰルム

夜間室內でも百ワット電球二三ケで撮影が出來る超感光性フヰルム

今やl6ミリファンの人氣の集中です

イーストマン日本總代理店　コダック　ジャパン　リミテッド　東京

歯痛に頭痛はガオガンで直る

妙布

コリを和らげ痛みを除く効果確實

主効　●肩腕のコリ　●リウマチス　●神經痛　●うちみ　●過勞のコリ　●乳のコリ　●筋肉のコリ

定價　二圓五十錢　三圓　四圓

製本　渡邊煇綱

わさお

大阪商船

三近海郵船

門司神戸行　大阪丸　七月十九日前十時發
門司神戸行　吉野丸　七月廿一日前十時發
門司神戸行　朝日丸　七月廿三日前十時發
門司神戸行　大阪丸　七月廿六日前十時發
門司神戸行　吉野丸　七月廿八日前十時發
門司神戸行　朝日丸　七月三十日前十時發
神戸行　大阪丸　七月廿一日前十時發
神戸行　吉野丸　七月廿六日前十時發
神戸行　朝日丸　七月三十日前十時發
長崎行　第九大阪丸　七月十九日前十時發
長崎行　第九吉野丸　七月廿三日前十時發
長崎行　第九朝日丸　七月廿八日前十時發

名刺

スピルカ

美眼と保健に

パミール

社告

大日本自轉車商會　東京・大阪
株式會社　日米商會　本店　東京市北區　支店　大阪市北區

訃

前田ツタ儀永病ニ付昨七月十八日午後七時死去仕候間此段謹告仕候　葬儀ハ追テ相營ミ可申候　七月十九日　前田榮喜

黒江勇之助儀病氣ニ付昨七月十八日午後三時死去仕候間此段謹告仕候　葬儀ハ追テ相營ミ可申候　七月十九日　黒江勇之助

唐仁原景俊儀病氣ニ付昨七月十八日午後三時死去仕候間此段謹告仕候　葬儀ハ追テ相營ミ可申候　七月十九日　唐仁原景俊

荊妻余邱玉璋儀病氣ニ付昨七月十八日午後三時死去仕候間此段謹告仕候　葬儀ハ追テ相營ミ可申候　七月十九日　夫　余祖添

長男　余祥雲
長女　余氏秀珍
次女　余氏秀惠
三女　余氏秀妙
親族一同

交趾支那嘉義病院ニ於テ病氣療養中ノ處昨十八日午後三時死去仕候間此段謹告仕候　葬儀ハ追テ相營ミ可申候　七月十九日　弟　赤木金太郎
男　西野孝雄
代人　河原俊治
友人　菅田薫一

新發賣

新光社

發行所　東京市神田錦町一ノ一九　振替　東京　四三二四〇番　新光社

最寄日本橋大阪町二八〇番　大阪市東區北久太郎町二ノ三　電話　本局　一一三番　發行所　寶文館

最寄日本橋大阪町二八〇番　大阪市東區北久太郎町二ノ三　電話　本局　一一三番　發行所　寶文館

最寄日本橋大阪町二八〇番　大阪市東區北久太郎町二ノ三　電話　本局　一一三番　發行所　寶文館

最寄日本橋大阪町二八〇番　大阪市東區北久太郎町二ノ三　電話　本局　一一三番　發行所　寶文館

本島畜産業に於ける危機
豚コレラ猖獗と牛畜の減少

（二）

一

養豚業が對岸からコレラ菌を移入して以來、年々歳々、中州下の飼養に悩つて來たことから、數日の内に四方に蔓延しようになり、一種の恐怖時代が出現した、併しこれは豫防法や撲滅の方法がチャンと出來上つて居るので、いかにコレラ菌が防ぐみに入れ出しても到底の力、人の力でどうも出來さではおかぬであらうことは勿論だ、唯だ當生行政當局の努力と島民自體の用心如何に依りそを撲滅する時期が早くも遅くもなるのであるから、セイ〳〵人々が緊張して撲滅防遏に從事するやう望まなければならない。

二

人のコレラに就ては前述のやうに人の努力に期待することとしてさてここに憂ふべき疾患にあることは豚のコレラである、臺灣における豚コレラは數年來特に猖獗となり今尚は同勢少しも衰へて居ない、之に罹る豚は年平均一萬頭前後であることは統計面にも現はれて居るが、少くとも之が主病となつてそれに他の病患を併發して斃れるものが大體年に廿萬頭に及ぶものと見られ、之に依て本島畜産の大宗とせらるる養豚業が多大の脅威を受けて居る、本島養豚數は昭和五年末で百七十五萬頭、人口七人當り三頭八十餘頭で此の率はデンマーク、カナダ、アメリカの三國に次いで世界中の第四位を占めて居るが、耕地面積一ヘクタール（約一甲）に對し二頭である點は隣り合う世界中の第一位を占めて居るのである、而も猩紅熱に於て猖獗した豚の溫厚度良五年計畫が已に實現し、バークシャ種の利用に依て豚の品質が全島の平均し豚數の四割を占めて居り、殊に北部下の如きは殆ど成績良く九割までに達して居んでゐる。

三

島豚改良が斯くの如く好成績を擧げつつある際、年に二十萬頭前後が豚コレラの爲めにバター〳〵斃れて行くといふことは甚だ忍ろしいことと言はねばならない、而も人のコレラの方の研究は完全に出來て居るにも拘はらず豚のコレラの研究に未だ確實に捕捉されて居らず、從つて其の方策も全然徒さへ出來て居ない、これが一番恐ろしいことである、現在では僅かに漂水消毒における豫防血清製造所に於て血液と豫防液を製出しそを配給して防遏に努めて居るが、それとて百分の效果もなき上に經濟關係で思ふやうに頒布できない狀態である、この情勢から見て昨年は先づ本島豚界の人々に向つて二日も早く豚コレラの豫想的研究を完全にして病原菌の發見に努力せんことを望むと共に、せめてこの血清や豫防液の製出を潤澤にするやう總督當局の大なる考慮を促がさなければならない。

四

次に本島畜産業に取り數へすることの出來ないのは牛畜が年々減少して行く事である、いま統計數字に見ると本島牛畜の總數が明治四十三年には四十八萬頭であつたものが、昭和五年には三十八萬頭に減じて居る、この減少は水牛としては僅々たるものであるが、主として役牛に於て著しい、云ふ迄もなく牛畜は食用の外に農耕用及び運搬用として多大の貢獻を爲すもので、本島農民には實に無くてはならぬものになつて居る、それが逐年減少して行くといふことは農業の矢張り一種顧である、今之が減少の現由に就て考ふるに一時牛疫流行し大分之に斃れたものもあつたが、これは科學と人力とに依て百發よく絶滅せしむることが出來た、其の一方に於て耕作面積が年々增加して行くので農業牛畜が減少して行き、自然に牛畜が減つて行くものと見られるのである、有

五

耕地面積は臺灣當時から見れば

今日は嘗と倍加して八十三、四萬甲に及び、その經營方法の如きも從來の如く粗放に流れず、集約的利用の增加にむることが緊要である、其の他點區の整理、メリノ種の羊の繁殖等も國家の上からも極めて喫緊である、本島の如きも畜産の奬勵に特に意を拂ふやう切に總督當局に切望しなければならない。

農村の年收二百圓
僅か二百圓が生活費
東北地方、山陰地方や最も困窮
地方長官會議で狀況報告

【東京十八日發電通】地方長官會議は十八日午後一時半總督官邸に開き午後四時半迄田中總理、其他八地方長官より各管内の狀況を報告したが大體東北地方の農村困窮最も甚だしく東海道以西は漸次困窮の度を減ずるに從ひ、又從來困窮より融通を受けたものが殆ど皆無となつて困窮してゐる、然し山陰地方は東北に次て困窮してゐる、報告を綜合すれば左の如し

一、困窮の最も著しき山村は食糧の自給自足不可能なる上に木材の伐採を中止するとか勞力の需要が全く杜絶してゐる、殊に生業たる木炭は竈下りのため生活費を得るに苦しみ、又從來副業より融通を受けたものが殆ど皆無となつて困つてゐる、

一、山村は所に依りては繭價を基礎とし所が多かつたが、繭價は二圓級であるため、生活費は一圓級であつたが、繭價は二圓級であるため、生活費は一圓級であつたが、繭價は二圓級であるため、生活費は一圓級であ

臺南州廳不穩落書公判

日支紛爭に血迷ひ 國籍顚倒の愚か者

支那の書籍にダマされた——と 公判廷で悲鳴をあげる

【臺南電話】去る五月一日メーデー當日臺南州廳管内の各地に發生した赤旗事件の首魁として檢擧された臺南市末廣町三の二番地無職呉海龍（三二）外十數名の犯人は、夫々臺南地方法院檢事局に於て豫審中であるが、愈々豫審も終了したので、十九日午前十時より臺南地方法院刑事部（栗山裁判長）に於て公判に附せられたが、呉海龍は犯行に關する被告人訊問に對し、昨年五月十九日附臺南市内の某支那人から「日本は滿蒙を侵略しつゝあるから、日本人は滿蒙に行くな」と書いた支那の書籍を貰ひ受けて讀んだ結果、日本は滿蒙を侵略しつゝあるものと信じ、日本人を憎惡するやうになり、遂に今回の犯行を敢行するに至つたものであると述べ、檢事の論告に對しては、日支紛爭に關する書籍を讀んだ位で、日本人を憎惡するやうになり、遂に今回の犯行を敢行するに至つたものであるとは、全く支那書籍にダマされたものであると悲鳴をあげ

ラヂオ欄

今日の番組
—J・F・A・K—
七月十九日（火）

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操
【六・二〇】今日の天氣豫報（臺北）
【六・三〇】講話（第五回）　中根正雄
【七・〇〇】三年生の時間　野口小學校
【七・二〇】五年生の時間　藤波小學校
【八・〇〇】臺灣軍軍樂隊報（實況）
【九・三〇】臺灣日日新報社、住宅と健康、屋内及住居の空氣の清濁より流行性感冒の豫防法（第二回）

午後の部

【〇・一〇】放送局報ニュース
【〇・二〇】實用經濟時間レコード演奏（臺北のみ）
【一・〇〇】臺灣軍軍樂隊（臺北のみ）
【一・二〇】日用品小賣値段（臺北市西門町）
【二・〇〇】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）
【二・一五】株式市況
【三・〇〇】婦人と家庭、料理（獻立）
【三・二〇】婦人と家庭、裁縫（和服の仕立方）
【四・〇〇】講話（第一回）　中村孝也
【四・二〇】兒童の時間（レコード演奏）
【四・三〇】臺灣軍軍樂隊（臺北のみ）
【五・〇〇】兒童の時間（レコード演奏）
【五・二〇】臺灣日日新報社、學藝部
【五・三〇】放送局報ニュース
【六・〇〇】臺灣軍軍樂隊（臺北のみ）
【六・二〇】天氣豫報（臺北のみ）
【六・三〇】臺灣日日新報社、學藝部
【七・〇〇】講話（第二回）　中根正雄
【七・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺北のみ）
【八・〇〇】講話（第二回）　中村孝也
【八・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺北のみ）
【八・三〇】尺八獨奏（古曲）
【八・四〇】臺灣軍軍樂隊（臺北のみ）
【九・〇〇】放送局報ニュース
【九・一〇】臺灣軍軍樂隊（臺北のみ）
【九・三〇】時報、氣象通報（臺北のみ）
【九・四〇】放送局報ニュース（臺北のみ）
【九・五〇】臺灣日日新報社、學藝部

夜間の部

【七・〇〇】國語講座（第一回）　岡本美根太夫
【七・二〇】ヴァイオリンとチエロ獨奏（臺北のみ）
【七・四〇】ヴァイオリン獨奏（臺南のみ）
【八・〇〇】尺八獨奏（臺北）（臺北のみ）
【八・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【八・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【九・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【九・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【九・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十・〇〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【十・二〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十・三〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【十一・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十一・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【十一・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十二・〇〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【十二・二〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十二・三〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【一・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【一・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【一・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【二・〇〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【二・二〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【二・三〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【三・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【三・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【三・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【四・〇〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【四・二〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【四・三〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【五・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【五・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【五・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【六・〇〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【六・二〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【六・三〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【七・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【七・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【七・四〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【八・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【八・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【八・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【九・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【九・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【九・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【十・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十一・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十一・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【十一・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十二・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【十二・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【十二・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【一・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【一・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【一・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【二・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【二・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【二・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【三・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【三・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【三・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【四・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【四・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【四・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【五・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【五・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【五・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【六・〇〇】講話（第一回）　岡本美根太夫
【六・二〇】臺灣軍軍樂隊（臺南のみ）
【六・三〇】講話（第一回）　岡本美根太夫

臺米制限反對運動熾烈
結束を固めて更に今後の方法を協議
形勢次第で委員を上京さす

臺米移入制限反對期成同盟會の實行委員一行二十名は十八日午前中川總督、平塚長官、堀内農商局長を始め各主要局課長を訪問、陳情をなしたことは既報の通りだが、その結果當局は何等かの善後方法に付き速に調査を進めるとともに、第二には陳情委員を繰上げ、陳情書を作製して臺灣各官廳當業者に對し更に陳情をなし、形勢の推移如何によつては陳情委員を上京して總督各官廳當業者に對し更に陳情をなし、形勢の推移如何によつては期成同盟會の解散をなすに至るかも知れぬさうで一行の歸國には一部の殘留委員を置くことゝなつてゐる。

將來注目すべき バカスの利用工業
パルプにしても約一億圓の價値
臺灣は特産物の活用に努めねばならぬ
臺銀 玉置政次氏縱橫談

バカスよりこれを一封度十錢とみれば約一億四といふ巨額のパルプを産出し得て圓に關内のパルプの需用を滿たし得る訳である、殊に現在のパルプは隨年一億圓を越つた高値を持續してゐるが、これは實に驚くべき收穫である、臺灣は特産物の活用に努めねばならぬ

臺銀 玉置政次氏縱橫談

經濟價値　と云ふ事しないわけで如何にも惜しいことだと思はれる、上記の方法でバカスからパルプを製造することは實驗的に既に申請手續濟になつて成功されてゐることだし、從つて經濟的にも相當有利の事業と信ずるが、私は大いに當業者當局らと協力の上研究の熱心な研究に從つて何に限らず從來の特産物に對しても一層のバカスを副産料としてのみ取つては勿論のこと五、六百萬圓位しかの

臺米統制に反對の獅子吼
十七日大會席上での各地代表者の所論

氣勢を擧げなければならぬ

張鴻雪氏（臺灣州米穀商副組合長）　臺灣米は我が國食糧問題の解決に多大の貢獻をなしてゐる、內地米を壓迫するといふが寧ろ一種の誤見である

范基源氏（新竹州米穀組合長）

堯永昌氏（花蓮港廳林街長）

謝大江氏（臺灣州米穀商副組合長）　臺米の制限は米、芭蕉、甘藷その他ありとあらゆる物に關聯影響を及ぼすものである

高副氏（日本拓殖支配人）　內地延長主義の政策をとつて來た以來殆に從前の移入額を減さんとするは不公平である

吳培鑾氏（正米市場代行者）　當業者は今や大に起ねばならぬ時である、米穀の供給が需要に對し過剰の時は、當業者は何によつて利益を得ることが出來る、從つて大正八年の閉鎖當時の內地、臺灣の米價の開きを說明す

鄭汝棠氏（斗六街長）　本島民の苦痛、農家は衰微してゐるといふも農村は決して衰微せず、農家の收入は增加してゐる、從つて內地米の移入制限は內地人の利益を害するものである

陳秋金氏（臺灣州米穀商組合長）　臺灣では米界關係者が十五日に會し臺米移入統制反對の爲めには如何なる努力犧牲をも辭せないといふ大決心をなして居る

杜燦煌氏（正米代行會社監查役）　臺灣米の內地移出は內地の米價を緩和して居るのであるから統制すればはりをするものは絕對無いと思はれる、臺米移入制限は臺灣農民の收入減となるのみで米穀の需給關係には何等效果のあるものではない

馮乾裕氏（新竹州米穀組合理事）　臺米の內地移出は內地米を壓迫するものでは決してない、故に反對するのは當然過ぎる話である、若し移入を制限されることとなつたならば、米の增產を圖る必要もなくなるから農會を挽回するといふ事は不可能問題をなし、法官の代りに米屋を以て說を納めることし

田村良太郎氏（正米市場監事）　過剩反對するのである、移出力二百八十萬石を有する臺米の移入を增の如く二百萬石に制限されんか農民、米商の苦痛は實はいふまでもなく一般消費者を苦惱不安ならしめ本島經濟界を紊亂不振に陷れ治安にも影響する事は必然である、私は臺灣よりが國產方針の根據地たる觀點を堅持し斷然たる態度を以て國當局に善處を要望する

加納留吉氏（臺米移出業組合理事）　內地に於ける今日の農作は必ずしも豐作たり得ない一般の現狀を以て國當局に善處を要望する

陳穗治氏（臺米移入統制反對內地農民代表者）　臺米移入統制は內地の農民政策、經濟政策を根本から破壞する、同一國內、內地農民を救助して本島農民を救助しないのは如何なる訳か、昨日の臺米奬勵に關する件の如きも內地農民を見て代はるの件の如きは內地農民の收入減となるのみで米穀の需給關係には何等效果のあるものではない

黃水沛氏（臺北州米穀組合理事）　臺米の移入制限を得たものではない、米價は需要供給のみに依存されるものではなく、財界の景氣不景氣にもよるのであるから、從つて內地農民を壓迫し內地農民を救ふものではないから、內地農民を救ふものではない

帝國發展　の經綸はわが臺灣がすべての國民なければいかぬそこに臺灣の使命存有の意義があるのだから、臺灣の發展經濟は良いとしてこの域內にあつて內地に等しい植民地から植民地問題でも北に等しいものは南から南に殺いも物は北からと相互融通分業的經濟が必要だと思ふ、この點から臺灣の地位、使命は實に大で特に今度の新南國とは

南北對照　的に在るから有業交易をも盛んにすべきものと思ふ、これについて私の非常に興味を持つてゐる米穀は臺灣のバカス利用工業で今でも燃料としての一部は使はかながらセロテックスなどの原料もあるが、現在のバカスに類似大石灰に類似に在る爪哇（蘭領マダネルス）を輸入してバカスに調理して水炭若くは

天然瓦斯　を通し低溫乾溜すれば立派なパルプ約六十六萬噸を得るの（約千六百萬噸の乾燥

臺銀本店より出張の爲め來臺中の東京支店支配人谷口留藏氏は十八日午前九時次氏は十一日三日臺灣米穀市場に赴任したが從來米穀の關係と決したが從つて米穀の關係と決したが從つて米穀の關係と決したが從つて

婦人と家庭

小資本で出來る 十錢均一店の流行

―日本中の流行となつて相當の效果を擧げてる―

尖端商賣風景

今日の不況は世界的のものであつて、計畫當初の豫想が裏切られてしまつた點がある。大衆の購買力はとみに減じ、商品を一ぱい並べた四百八十の店である。賣つてかかる不況時代に新しく商賣を始めるとか、既存の商店に一軒加えるといふ事は、今日本中に流行して相當效果を擧げてゐる十錢均一店（ワンセンス・ストア）を始めやうといふ人へ參考に供することとする。十錢ストアは未だ二三年の經過を見なければ何とも斷言できぬが小資本の商賣を最經濟的まで發展させるには十分に利益あるものであつて、店が如何に利益あるものであつても、無茶苦茶と開くやうでは決して成功するものでない。何の店に於ても地の利が成功を握る重大な要素であるが、十錢均一店に於ては殊に場所が問題である。十錢ストアのお客は中產階級及びそれ以下の人々であるから、それ等の人の最も多い處を選ぶべきである。殊に均一品は勿論、日用品であるから、特殊の商品のやうに、廣告を通じてお客を呼び付けるといふことは無いものと見なければならない。それ故、店へ人を呼び込むといふよりも、寧ろそれ等の人々の中へ店を持つて行くといふ事丈で、位置を決定しなければならないのである。

○――○

好適の場所に開店し得たならば商賣は先づ成功の軌道に乘つたものといつてよい。さうして店の存在を人に知らせるためにチラシ廣告、新聞廣告、チンドン屋、新聞廣告等種々の宣傳方法をとらるべきは、普通の店を開いた時以上にせねばならぬ。宣傳法も新奇を出すことが肝要であるが、それは個々人の工夫に俟つこととして茲かう。

○――○

店を開いた以上、次きに大切なのは仕入である。これは十錢均一店の場合には、殊に重要な意義を持つて居る。何故ならば、十錢均一店といふものはその名の示す如く、安い商品ばかり販賣するものである。從つて世人の購買心を惹き易い十錢といふ價格單位を以て商品の回轉率を多くし、それによつて從來の小賣店が儲けてゐた金融鞘を收めんとするものである。價格の單位が小さければ小さい程、仕入方法の影響が大となる。そこで出來るだけ有利に仕入れるために直接問屋と交渉して大量の仕入をするといふことが必要である。

○――○

仕入價格が安くゆけば安い程いいには相違ないが、それのみに餘り拘泥しないことである。賣り仕入價格は比較的高くとも良い品を仕入れるやうに努め、粗惡品を賣つて良品を買ふといふことを第一の營業方針としなければならぬ。商利多寡よりも、先づ賣れる品といふことを第一の條件としなければならぬ。商利多寡は二の次である。

○――○

店としては一通りの設備をととのへることが出來るといふことになるが、設備は多ければ多い程いいのは申すまでもないが、なるべく個よらぬやう注意な、飾へる事が必要である。個々の商品名は多過ぎて從來に殘ないが部門別に列べて見ると玩具、菓子、小間物、化粧品、雜貨、金物、文房具、繊物、洋物の八種あれば均一店として充分お客の要求に應ずることが出來る。

○――○

均一店の設備は簡單を極めるを要する。一店の設備費が二千圓以上もするやうでは商品の利益が均一店の利益を壓迫するやうになる。從つて均一店は賣場面積の廣狹にもよるが、五百圓もあれば充分とされてゐる。そこで均一である。個々の商品名は多過ぎて從來に殘ないが部門別に列べて見ると玩具、菓子、小間物、化粧品、雜貨、金物、文房具、繊物、洋物の八種あれば均一店として充分お客の要求に應ずることが出來る。

○――○

仕入價格が安くゆけば安い程いいには相違ないが、それのみに餘り拘泥しないことである。賣り仕入價格は比較的高くとも良い品を仕入れるやうに努め、粗惡品を賣つて良品を買ふといふことを第一の營業方針としなければならぬ。商利多寡よりも、先づ賣れる品といふことを第一の條件としなければならぬ。商利多寡は二の次である。

○――○

店を開いた以上、次きに大切なのは仕入である。これは十錢均一店の場合には、殊に重要な意義を持つて居る。何故ならば、十錢均一店といふものはその名の示す如く、安い商品ばかり販賣するものである。從つて世人の購買心を惹き易い十錢といふ價格單位を以て商品の回轉率を多くし、それによつて從來の小賣店が儲けてゐた金融鞘を收めんとするものである。價格の單位が小さければ小さい程、仕入方法の影響が大となる。そこで出來るだけ有利に仕入れるために直接問屋と交渉して大量の仕入をするといふことが必要である

島都の秋を飾る
臺展の審査委員發表
内地側は結城、和田兩畫伯
特に陳氏進、廖繼春二作家選ばる

本島畫壇の登龍門であり然も一般島民の美術鑑賞上絶好のシーズンとして多大の期待をかけられてゐる臺展第八回展覽會は本年第六回に當り愈愈來る十月二十五日より十一月三日まで十日間臺北市内教育會(南門町)及び第一師範校(東門町)を會場として開催の運びとなつたが今回新設の審査員及び鑑査員として左の九氏が平議員から嘱託された

審査員長　帶原　坦
審査員　東洋畫　結城素明(内地)
卿原藤一郎
木下源重郎
陳氏進
西洋畫　和田三造(内地)
小澤秋成
鹽月善吉
廖繼春

四名の内地側審査員は臺展中西洋畫の權威者として夙に知られた人で殊に和田三造氏は昨年内地より招聘された人であるが今秋東京で開催される内務省内國勸業博覽會主催國立公園模型地模型會に二科會の中堅として「タロコ峽」の出品作家として又「タロコ峽」の出品作家として又「タロコ峽」の出品作家として又

漢文臺灣日日新報

地方長官會議開救濟事業
齋藤首相訓示要旨
勿徒賴中央政府之努力

十八日東京電。地方長官會議。齋藤首相訓示要旨如左。

我國今適重大時期。因積年財界不況。民心之不安焦燥殊甚。重以不勝發慮之本秋。勿徒以政爭空過日者。乃國民所同自戒。而舉國一致內閣之存在理由。亦不外此國民的信念。閣臣敢農山漁村。中小商工業者疲弊困憊。于茲議院。決議案已通過。而政府亦同感。殊鑒要且認爲急務之施設者。且下以最大努力進行。並要議會協贊者。擬提出于臨時議會。如不要者。千得成案後舊行。故望諸君閱各地方情況。與政府呼應。而立迅速有效計畫。以熱誠當事也。顧今日之不況。其來既久。非單爲一時的現象。其救濟得完全。不能獨賴公之施設。而國民亦須普爲理解內外情勢及國難之實相。勿徒恃他力之救援。宜自奮自勵。舉全力勤儉勵業。以曙脫悲境之勇氣。及發揮公共來仕精神。而以不辭應分犧牲之愛國的熱情當事。最爲緊要。若不以自力更正之建設。倚努力爲基調。而徒依於政府保護救濟。則政府諸般施設。亦難收所期效果。其倘弊及于所企。恐有出人意料外者。幾近國民之間。已舉所謂自力更生之聲。發揮我國民性真價之氣運大然。實予衷心喜悅。更欲一言者。關政界革新問題之現內閣。爲立憲以治更生。企圖政界淨化。支除其積弊。爲重要使命之一。近時政爭。急激烈。而使國民對立憲政治前途。有抱危懼之念者。眞屬遺憾。今若不堅正此弊風。則前途尤堪寒心。政府對選舉法改正。宜更身分保障等。銳意于對策。然其宿弊既久。不能單以中央政府之努力。而得矯正者。地方官憲。亦須痛感過進于目的貫徹爲緊務。又觀諸君管內之狀況。經濟社會思想之重大問題如山積。爲立無論都鄙。論當征察于陳情運動。或決議。或至流言蜚語。而有煽動良民之傾向。處此之間。其矯時弊。須俟諸君之獻身的努力。諸君須銘念重賞。使地方民理解時局。協心協力。以處難局。專賴勅語。此爲別項訓示。在地方長官會議。奉讀勅語。此爲初舉。

首相參內恭奏
身分保障案內容

十八日東京電。齋藤首相。十八日午前九時五十分參內。拜謁天皇陛下。恭奏身分保障案內容。奉答御下問。御諮詢手續案請後。十時半退下。

首相于會議劈頭
奉讀敎育勅語

十八日東京電。十八日開會地方長官會議第一日。劈頭齋藤首相。以最嚴肅態度。滿場總起立。奉讀敎育勅語。次爲別項訓示。在地方長官會議。奉讀勅語。此爲初舉。

救濟事業計畫
各省別內容大略

十八日東京電。爲刻下非常時應急施設。齋藤內閣所企圖。農村竝中小商工業救濟事業。經五省會議及關係各省。進行救濟計畫。已得察知其內容之大略。即覩各省別。

▲農林省

一、農業土木事業。事業費一億九千萬圓。期間二箇半。使用努力延人員一億四千萬人。

一、製絲業免許制等採用及農家負債辦理具體化

▲商工省

一、商工貸付金庫倍額。新設資本金二千萬圓以上。半官半民商工貸付金庫。貸付限度。一口爲一萬圓以下。貸付于組合或團體。

二、中小商工業金融補償業合社。日本蠟業合社。

十八日東京電。爲刻下非常時應急施設。齋藤內閣所企圖。農村竝中小商工業救濟事業。經五省會議及關係各省。進行救濟計畫。已得察知其內容之大略。即覩各省別。

▲農林省

一、農業土木事業。事業費一億九千萬圓。期間二箇半。使用努力延人員一億四千萬人。

一、製絲業免許制等採用及農家負債辦理具體化

▲商工省

一、商工貸付金庫倍額。新設資本金二千萬圓以上。半官半民商工貸付金庫。貸付限度。一口爲一萬圓以下。貸付于組合或團體。

二、中小商工業金融補償

中外要電
指定產金買上者

因產金買上法變更。大藏省說衝買上指定產金業者決定指定兩會社。又改訂買上慣。通告日本銀行。其指定產金業者爲三菱礦業會社。日本蠟業合社。

買上價格一匁七圓七十四錢。標準爲替價二十七弗七十三仙。

又指定申請中產金業者有六、七社。擬由其中追加指定。

中國對外貿易額
據財政部發表

中國全國本年上半期。對外貿易。輸入六億四千四百萬兩。

十八日東京電。地方長官會議。齋藤首相訓示要旨如左。

我國今適重大時期。因積年財界不況。民心之不安焦燥殊甚。重以不勝發慮之本秋。勿徒以政爭空過日者。乃國民所同自戒。而舉國一致內閣之存在理由。亦不外此國民的信念。閣臣敢農山漁村。中小商工業者疲弊困憊。于茲議院。決議案已通過。而政府亦同感。殊鑒要且認爲急務之施設者。且下以最大努力進行。並要議會協贊者。擬提出于臨時議會。如不要者。千得成案後舊行。故望諸君閱各地方情況。與政府呼應。而立迅速有效計畫。以熱誠當事也。顧今日之不況。其來既久。非單爲一時的現象。其救濟得完全。不能獨賴公之施設。而國民亦須普爲理解內外情勢及國難之實相。勿徒恃他力之救援。宜自奮自勵。舉全力勤儉勵業。以曙脫悲境之勇氣。及發揮公共來仕精神。而以不辭應分犧牲之愛國的熱情當事。最爲緊要。若不以自力更正之建設。倚努力爲基調。而徒依於政府保護救濟。則政府諸般施設。亦難收所期效果。其倘弊及于所企。恐有出人意料外者。幾近國民之間。已舉所謂自力更生之聲。發揮我國民性真價之氣運大然。實予衷心喜悅。更欲一言者。關政界革新問題之現內閣。爲立憲以治更生。企圖政界淨化。支除其積弊。爲重要使命之一。近時政爭。急激烈。而使國民對立憲政治前途。有抱危懼之念者。眞屬遺憾。今若不堅正此弊風。則前途尤堪寒心。政府對選舉法改正。宜更身分保障等。銳意于對策。然其宿弊既久。不能單以中央政府之努力。而得矯正者。地方官憲。亦須痛感過進于目的貫徹爲緊務。又觀諸君管內之狀況。經濟社會思想之重大問題如山積。爲立無論都鄙。論當征察于陳情運動。或決議。或至流言蜚語。而有煽動良民之傾向。處此之間。其矯時弊。須俟諸君之獻身的努力。諸君須銘念重賞。使地方民理解時局。協心協力。以處難局。專賴勅語。此爲別項訓示。在地方長官會議。奉讀勅語。此爲初舉。

首相參內恭奏
身分保障案內容

十八日東京電。齋藤首相。十八日午前九時五十分參內。拜謁天皇陛下。恭奏身分保障案內容。奉答御下問。御諮詢手續案請後。十時半退下。

首相于會議劈頭
奉讀敎育勅語

十八日東京電。十八日開會地方長官會議第一日。劈頭齋藤首相。以最嚴肅態度。滿場總起立。奉讀敎育勅語。次爲別項訓示。在地方長官會議。奉讀勅語。此爲初舉。

救濟事業計畫
各省別內容大略

決策。對貸付地方銀行府縣或市。補償損失。更對府縣或市。國庫爲之補償。

▲內務省

一、內務土木事業。總經費九千九百萬圓。

二、失業救濟事業。經費千二百萬圓。

三、地方財政調整。交付金爲地方稅輕減。一年下附六千六百萬圓。地方

中外要電
指定產金買上者

因產金買上法變更。大藏省說衝買上指定產金業者決定指定兩會社。又改訂買上慣。通告日本銀行。其指定產金業者爲三菱礦業會社。日本蠟業合社。

買上價格一匁七圓七十四錢。標準爲替價二十七弗七十三仙。

又指定申請中產金業者有六、七社。擬由其中追加指定。

中國對外貿易額
據財政部發表

中國全國本年上半期。對外貿易。輸入六億四千四百萬兩。

扣除入超二億六千七百萬兩。

汪羅兩氏赴北平

聯盟調查團之赴北平。南京政府派汪兆銘。羅文幹氏等。于昨三日午前北平。蓋爲最終報告。欲使中國爲有利。決爲加一層努力云。

既報十六日午前中。督府。盡廳者松野部事。川野庶務課長。藤村街庄主任。石龍。外各街庄長。贊助者。計七十餘名。

久滿加多丸
燒四十六時間
自艙部沈沒

既報火燒船久滿加多丸。自發火以來。延燒四十六時間。至十八日午前一時二分。自艙部。沈沒海底。據監視中之小川基隆燈臺長談云。

是夜十二時頃。火勢突然猛烈。火焰沖天。即用望遠鏡監視中。至一時頃。船體似有搖動。未幾自艙

嘉義城隍祭
決定舉行
藉挽回市況

嘉義市內。每年古曆八月三四兩日。由市內五區保正輪辦。舉行綏靖城隍祭典。而每年七月孟蘭盆勝會。亦由當番保正。勸誘各團體參加。本年輪值北門區辦理。去十五日午後八時。當事者會干。陳通籍潭秋。黃德壽諸氏。集會於萬發商行。委諸各種行事。因此極度不況。決定熱心鼓吹。藉以挽回市況云。

海山街庄研究
積賽球冰球競技

新豐郡當局。定十九朝八時起。在郡會議室。開本年度幹下街庄長會議。是日當局諸問事項。係關於各庄產業計畫設立。有效適切之具體的方策考究。而協議事項。由郡提出有樣範郡村建設研究案之道路補修

新豐街庄長
諮問協議事項

新豐郡當局。定十九朝八時起。在郡會議室。開本年度幹下街庄長會議。是日當局諮問事項。係關於各庄產業計畫設立。有效適切之具體的方策考究。而協議事項。由郡提出有樣範郡村建設研究案之道路補修

密注射瑪琲

基隆市銀重町中國人。吳元春。年二十九。籌密輸入瑪琲。在自宅對瑪琲癮者注射。事被警署刑事探知。在同家附近注視中。去十七日午後八時。有中國人四名。入吳家。受注射。被在附近刑事發覺。即踏開。逢至窒息。三十分後

潛水捕蟹
送氣管離開
窒息海底

基隆市社寮町。熊本縣人築港工事部人夫監督長。潮山太郎。年二十四。去十七日午前十時。率苦力李安。年十六。外一名。到八尺門。水道捕蟹。服務水夫入海底。未幾潮流激變。送氣管脫汎。螺旋頭離近住民訴某之媳婦。現正搜

妻子二人
墜橋溺死

開於臺灣米移入制限反對昨十八日午前中。受農民地主。米商代表者熱烈陳情之中川總督。俟二行退後。急招平塚長官。殊

寄書農相
喚起注意
中川總督談

開於臺灣米移入制限反對昨十八日午前中。受農民地主。米商代表者熱烈陳情之中川總督。俟二行退後。急招平塚長官。殊

全島米穀大會彙報
二日行事訪總督長官後
擬求各街庄團體援助
竝須傳單開講演會宣傳

全島米穀大會。所舉實行委員。於總督府。謁中川總督。及平塚長官。將大會決議。陳情希望考慮。而後退之鐵道大旅館。共午餐後。猶有不安。續開委員會。議決事項如左。

一、到處開講演會。將情講演。宣傳鼓舞。

午後四時頃。閉會退散云

竹山城隍
遊境停止

既報竹山郡竹山。鹽德炯祭典盛況。即決

新豐街庄長
諮問協議事項

新豐郡當局。定十九朝八時起。在郡會議室。開本年度幹下街庄長會議。是日當局諮問事項。係關於各庄產業計畫設立。有效適切之具體的方策考究。而協議事項。由郡提出有樣範郡村建設研究案之道路補修

嘉義城隍祭
決定舉行
藉挽回市況

嘉義市內。每年古曆八月三四兩日。由市內五區保正輪辦。舉行綏靖城隍祭典。而每年七月孟蘭盆勝會。亦由當番保正。勸誘各團體參加。本年輪值北門區辦理。去十五日午後八時。當事者會干。陳通籍潭秋。黃德壽諸氏。集會於萬發商行。委諸各種行事。因此極度不況。決定熱心鼓吹。藉以挽回市況云。

海山街庄研究
積賽球冰球競技

新豐郡當局。定十九朝八時起。在郡會議室。開本年度幹下街庄長會議。是日當局諮問事項。係關於各庄產業計畫設立。有效適切之具體的方策考究。而協議事項。由郡提出有樣範郡村建設研究案之道路補修

竹山城隍
遊境停止

既報竹山郡竹山。鹽德炯祭典盛況。即決

東石指導標燈附近
發見無盡藏赤貝
日可捕獲三四千斤

去十四日東石郡東石庄。有一漁夫。在東石港逸船指導標燈附近。投網中。該網竟掛於深水除。沉底。該漁夫即入水探視。乃知被無數赤貝阻害。盡該附近一帶所產赤貝。殆無盡藏。乃歸報于村人。村人乃送。今僱潛于十六人。比例年

東石指導標燈附近
發見無盡藏赤貝
日可捕獲三四千斤

汽艇出漁。日收獲高有三四千斤之多。每斤被仁十錢。亦可得利五六百圓。際此不景氣深刻。衆納稅明前。村民歡喜異常。又東石郡下一圓。於赤貝養殖。似有減少。乃人智開明。設備發揚。及不景氣保云。

北港
再生發會

以阿部郡守爲會長。銀行之再生會。目的爲謀工藝改善。振興地方。十月二十日。午前十時。在公會堂。舉設會式

海浴改善

當部下三街庄。自北港至共榮。自動車僅五十分間。沿線夾植木麻黃。綠蔭交加。車行其間。防惡炎熱之苦。而休憩所之增築。收容力倍加。當局有鑒沙丘。水清波靜。鰻女子絕對不感危險。其間更有附近漁民。以地設網捕魚。可得即席料理。而臨海飲食。其他飲宿旨者。本年又增築戶數之休憩所。隨々便利。自動車費。自基隆至三條崙。往復一圓四十錢。若得十名以上。可照團體半云。

彰化
城隍誕日

月十八日。值得城隍誕日。彰化城隍廟自昨七日。入以五日。午前九時起。在虎尾。下各種商業者。于去十六日午前九時起。在虎尾。公會堂內。開部下漢藥種商業組合。創立磋商會。目的爲業務上之改善發進。並促進組合員互相利益及親睦計。普由金子警察課長訓示。及說明主旨。繼而出席者三十九名。役員選舉結果。組合長北春德氏當選。副組長西螺魏氏當選。主席卸郡虎尾氏。初回加入金十圓。以後每月納一圓之組合費。正午閉會。

虎尾漢藥商
開創立磋商會

虎尾郡警察課當局。召集郡下各種種商業者。于去十六日午前九時起。在虎尾。公會堂內。開部下漢藥種商業組合。創立磋商會。目的爲業務上之改善發進。並促進組合員互相利益及親睦計。普由金子警察課長訓示。及說明主旨。繼而出席者三十九名。役員選舉結果。組合長北春德氏當選。副組長西螺魏氏當選。主席卸郡虎尾氏。初回加入金十圓。以後每月納一圓之組合費。正午閉會。

少婦投水

基隆郡瑞芳庄猴子寮百三十六番地許吳氏雌養女黃氏玉英。年十八。去十五日午後二時。於同庄深澳海岸。投水自殺。現正搜查死慌。原因不明。

火燒草屋一棟

基隆郡瑞芳監視區管內。平溪庄十分寮南山坪人余火炎家。去十四日午後五時頃。妻余郭氏在宅炊飯。山煙筒失火。時值強風猛烈。火勢衝天。至五時二十分頃。得肚丁五名。部落民二十條名。協力撲滅。草葺家屋一棟約十四坪被燒。野林警部補。去十六日赴平溪實地檢證。聞以外竝無損失云。

訂正一則

昨報淡關米移入統制反對問題中。有斗六郡產米協會長陳紗棠氏演說中。備述該郡南州民對本問題之熱心不足一顧。竝據本人談云。係是官因對本問題若自己不發表意見。恐被人誤解該南州長。對本問題。無有熱心之說。希爲訂正。

瑞芳
無料照會

瑞芳慈善會。業協會。瑞北區前町甲村醫師。昨朝七年度同院受該會補助二千圓之施療費。中村院長。金部欲救貧困患者。即去七月七日。向瑞芳庄長照會。對無資力者欲無料救濟云。

賀碧治療

瑞北仁濟院診療所。著番在基隆市元町博愛醫院上（東北隅）特設診療所。向一般患者實費治療。即聚代一錢一日分拾錢。二錢十五錢。庇證料五錢。乃至拾錢。又醫費然貧力患者無料施療。右之主旨。于去十四日。由瑞北仁濟院。聯名於瑞芳年越庄長。

防癘作業

瑞芳派出所。于去十六日。警察安全日。由野林警部補。前田部長。松田。石井。陳警察職員。全部出動。指揮僱傭役員。在龍潭坡及拱子頭二處。施行銷疾防遏作業。

檢舉賭博團

新竹市南門人江錫鐘。外十二名。之賭漢。去十四夜十一時。在南門。二十三番地江萍相內。以每回五圓計賭五十餘回。被警署諸刑事檢舉。即決處罰金結案

關戶籍法施行臺灣
印小册喚起輿論
林熊光氏之奮起

本年度增工事五百萬圓

久滿加多丸
燒四十六時間
自艙部沈沒

既報火燒船久滿加多丸。自發火以來。延燒四十六時間。至十八日午前一時二分。自艙部。沈沒海底。據監視中之小川基隆燈臺長談云。

是夜十二時頃。火勢突然猛烈。火焰沖天。即用望遠鏡監視中。至一時頃。船體似有搖動。未幾自艙

嘉義城隍祭
決定舉行
藉挽回市況

嘉義市內。每年古曆八月三四兩日。由市內五區保正輪辦。舉行綏靖城隍祭典。而每年七月孟蘭盆勝會。亦由當番保正。勸誘各團體參加。本年輪值北門區辦理。去十五日午後八時。當事者會干。陳通籍潭秋。黃德壽諸氏。集會於萬發商行。委諸各種行事。因此極度不況。決定熱心鼓吹。藉以挽回市況云。

海山街庄研究
積賽球冰球競技

新豐郡當局。定十九朝八時起。在郡會議室。開本年度幹下街庄長會議。是日當局諮問事項。係關於各庄產業計畫設立。有效適切之具體的方策考究。而協議事項。由郡提出有樣範郡村建設研究案之道路補修

新豐街庄長
諮問協議事項

新豐郡當局。定十九朝八時起。在郡會議室。開本年度幹下街庄長會議。是日當局諮問事項。係關於各庄產業計畫設立。有效適切之具體的方策考究。而協議事項。由郡提出有樣範郡村建設研究案之道路補修

時評

○

內臺航空。又經過信省灣境長官。會同望矣。然未發表其內容。其規模宏何大耶。

○

張漢馴君。謀奪整河阿片一親同仁大方針。自明治時代以來。相沿不變。現內閣中。偏認此有關臺民生命線之制限。同一國中

○

全島米穀大會。各方面代表人物。約三百人出席。

○

生活安定。文化向上之二語。歷代總督。無不視爲事業。不外平是。全島米穀關係者。反對宣也。

○

唯區々主張三數百萬石米。竟能置々移出哉。萬全國策。更宜當慎矣。

○

以爲非根本卓論。是也。是可謂限。則凡臺產移入皆可適用矣。此事本與臺灣經濟之重心。主還更宜正大之。

○

一面急地官憲。救濟農村。一面設限。米之移入來。留遂行。救濟無力反而屬地或相效尤。則內地之貨。竟能置々移出哉。萬全國策。更宜當慎矣。

時評

○

內臺航空。又經過信省灣境長官。會同望矣。然未發表其內容。其規模宏何大耶。

○

張漢馴君。謀奪整河阿片收入。以爲援亂滿洲之資使其財政至於支絀。計亦狡矣。然未必成就也。

○

全島米穀大會。各方面代表人物。約三百人出席。

○

生活安定。文化向上之二語。歷代總督。無不視爲事業。不外平是。全島米穀關係者。反對宣也。

○

唯區々主張三數百萬石米。竟能置々移出哉。萬全國策。更宜當慎矣。

米穀關係者代表
訪問總督長官
關於臺灣米移入制限
反對陳情運動

農林省。爲內地農村救濟之一助。理正立臺灣米移入制限案一部。已如前報。去十七日。在鐵道旅館。開全島米穀關係者大會。勃起猛烈反對運動。昨十八日午前十時半。小松。貝山。黃純青。郭廷俊氏外。十六名。往訪中川總督。平塚長官。往訪中川殖產局長。陳情次要如左。

一、昭和四年。農林省。提出米穀統制問題之時。臺灣米。當時除外。故此次亦希望除外。

二、朝鮮米。與臺灣米。收獲期有異。是故臺灣米移出。反得調節內地米價因與朝鮮米。全然異趣。故臺灣。可置於此統制圈外。對此。總督及長官意向以爲只臺灣米。特別辦理。欲置於統制外等希望。缺於突當。在總督府主張總督。及平塚長官。將大會決議。陳情希望考慮。而後退之鐵道大旅館。共午餐後。猶有不安。續開委員會。議決事項如左。

一、喝各州支部。各求當該州下街庄役場。及各團體。極力援助。

一、將情爲書。頒之大衆宣傳。

一、到處開講演會。將情講演。宣傳鼓舞。

午後四時頃。閉會退散云

全島米穀大會彙報
二日行事訪總督長官後
擬求各街庄團體援助
竝須傳單開講演會宣傳

全島米穀大會。所舉實行委員。於總督府。謁中川總督。及平塚長官。將大會決議。陳情希望考慮。而後退之鐵道大旅館。共午餐後。猶有不安。續開委員會。議決事項如左。

一、喝各州支部。各求當該州下街庄役場。及各團體。極力援助。

一、將情爲書。頒之大衆宣傳。

一、到處開講演會。將情講演。宣傳鼓舞。

午後四時頃。閉會退散云

檢舉賭博團

新竹市南門人江錫鐘。外十二名。之賭漢。去十四夜十一時。在南門。二十三番地江萍相內。以每回五圓計賭五十餘回。被警署諸刑事檢舉。即決處罰金結案

基署留置人
患赤痢
署內大消毒

基隆警察署。本月初。爲遵警例。留置中之鄭發。年二十三。去十六日。身體忽然異狀。刑事係。亦康旺。亦有各庄共同游園地設置之提案。經先期通達各庄長。以備研究矣。

廉賣市中一少女
雙盤小髻被人剪去
加害者一變態性慾漢

去十六晚九時。臺南西市場內之旅寶市。方在熱鬧時。遽有一少女。雙盤小髻。被人剪去。比覺察時。已珠淚雙垂。於是環視其衆。斯時市場內之向口。巡查接報。急知會於附近警戒中之崔田。張兩刑事。立向人叢中搜捕。不旋踵。捕獲一可疑者。係市內賓町一丁目。黃清泉。年三十二。薛眼遂離。身上尚藏有黑髮盈握。訊問之餘。知雖抵賴

基署留置人
患赤痢
署內大消毒

基隆警察署。本月初。爲遵警例。留置中之鄭發。年二十三。去十六日。身體忽然異狀。刑事係。亦康旺。亦有各庄共同游園地設置之提案。經先期通達各庄長。以備研究矣。

廉賣市中一少女
雙盤小髻被人剪去
加害者一變態性慾漢

去十六晚九時。臺南西市場內之旅寶市。方在熱鬧時。遽有一少女。雙盤小髻。被人剪去。比覺察時。已珠淚雙垂。於是環視其衆。斯時市場內之向口。巡查接報。急知會於附近警戒中之崔田。張兩刑事。立向人叢中搜捕。不旋踵。捕獲一可疑者。係市內賓町一丁目。黃清泉。年三十二。薛眼遂離。身上尚藏有黑髮盈握。訊問之餘。知雖抵賴

妻子二人
墜橋溺死

開於臺灣米移入制限反對昨十八日午前中。受農民地主。米商代表者熱烈陳情之中川總督。俟二行退後。急招平塚長官。殊

寄書農相
喚起注意
中川總督談

開於臺灣米移入制限反對昨十八日午前中。受農民地主。米商代表者熱烈陳情之中川總督。俟二行退後。急招平塚長官。殊

全島米穀大會彙報
二日行事訪總督長官後
擬求各街庄團體援助
竝須傳單開講演會宣傳

全島米穀大會。所舉實行委員。於總督府。謁中川總督。及平塚長官。將大會決議。陳情希望考慮。而後退之鐵道大旅館。共午餐後。猶有不安。續開委員會。議決事項如左。

一、喝各州支部。各求當該州下街庄役場。及各團體。極力援助。

一、將情爲書。頒之大衆宣傳。

一、到處開講演會。將情講演。宣傳鼓舞。

午後四時頃。閉會退散云

竹山城隍
遊境停止

既報竹山郡竹山。鹽德炯祭典盛況。即決

東石指導標燈附近
發見無盡藏赤貝
日可捕獲三四千斤

去十四日東石郡東石庄。有一漁夫。在東石港逸船指導標燈附近。投網中。該網竟掛於深水除。沉底。該漁夫即入水探視。乃知被無數赤貝阻害。盡該附近一帶所產赤貝。殆無盡藏。乃歸報于村人。村人乃送。今僱潛于十六人。比例年

東石指導標燈附近
發見無盡藏赤貝
日可捕獲三四千斤

汽艇出漁。日收獲高有三四千斤之多。每斤被仁十錢。亦可得利五六百圓。際此不景氣深刻。衆納稅明前。村民歡喜異常。又東石郡下一圓。於赤貝養殖。似有減少。乃人智開明。設備發揚。及不景氣保云。

北港
再生發會

以阿部郡守爲會長。銀行之再生會。目的爲謀工藝改善。振興地方。十月二十日。午前十時。在公會堂。舉設會式

海浴改善

當部下三街庄。自北港至共榮。自動車僅五十分間。沿線夾植木麻黃。綠蔭交加。車行其間。防惡炎熱之苦。而休憩所之增築。收容力倍加。當局有鑒沙丘。水清波靜。鰻女子絕對不感危險。其間更有附近漁民。以地設網捕魚。可得即席料理。而臨海飲食。其他飲宿旨者。本年又增築戶數之休憩所。隨々便利。自動車費。自基隆至三條崙。往復一圓四十錢。若得十名以上。可照團體半云。

彰化
城隍誕日

月十八日。值得城隍誕日。彰化城隍廟自昨七日。入以五日。午前九時起。在虎尾。下各種商業者。于去十六日午前九時起。在虎尾。公會堂內。開部下漢藥種商業組合。創立磋商會。目的爲業務上之改善發進。並促進組合員互相利益及親睦計。普由金子警察課長訓示。及說明主旨。繼而出席者三十九名。役員選舉結果。組合長北春德氏當選。副組長西螺魏氏當選。主席卸郡虎尾氏。初回加入金十圓。以後每月納一圓之組合費。正午閉會。

虎尾漢藥商
開創立磋商會

虎尾郡警察課當局。召集郡下各種種商業者。于去十六日午前九時起。在虎尾。公會堂內。開部下漢藥種商業組合。創立磋商會。目的爲業務上之改善發進。並促進組合員互相利益及親睦計。普由金子警察課長訓示。及說明主旨。繼而出席者三十九名。役員選舉結果。組合長北春德氏當選。副組長西螺魏氏當選。主席卸郡虎尾氏。初回加入金十圓。以後每月納一圓之組合費。正午閉會。

少婦投水

基隆郡瑞芳庄猴子寮百三十六番地許吳氏雌養女黃氏玉英。年十八。去十五日午後二時。於同庄深澳海岸。投水自殺。現正搜查死慌。原因不明。

火燒草屋一棟

基隆郡瑞芳監視區管內。平溪庄十分寮南山坪人余火炎家。去十四日午後五時頃。妻余郭氏在宅炊飯。山煙筒失火。時值強風猛烈。火勢衝天。至五時二十分頃。得肚丁五名。部落民二十條名。協力撲滅。草葺家屋一棟約十四坪被燒。野林警部補。去十六日赴平溪實地檢證。聞以外竝無損失云。

訂正一則

昨報淡關米移入統制反對問題中。有斗六郡產米協會長陳紗棠氏演說中。備述該郡南州民對本問題之熱心不足一顧。竝據本人談云。係是官因對本問題若自己不發表意見。恐被人誤解該南州長。對本問題。無有熱心之說。希爲訂正。

瑞芳
無料照會

瑞芳慈善會。業協會。瑞北區前町甲村醫師。昨朝七年度同院受該會補助二千圓之施療費。中村院長。金部欲救貧困患者。即去七月七日。向瑞芳庄長照會。對無資力者欲無料救濟云。

賀碧治療

瑞北仁濟院診療所。著番在基隆市元町博愛醫院上（東北隅）特設診療所。向一般患者實費治療。即聚代一錢一日分拾錢。二錢十五錢。庇證料五錢。乃至拾錢。又醫費然貧力患者無料施療。右之主旨。于去十四日。由瑞北仁濟院。聯名於瑞芳年越庄長。

防癘作業

瑞芳派出所。于去十六日。警察安全日。由野林警部補。前田部長。松田。石井。陳警察職員。全部出動。指揮僱傭役員。在龍潭坡及拱子頭二處。施行銷疾防遏作業。

檢舉賭博團

新竹市南門人江錫鐘。外十二名。之賭漢。去十四夜十一時。在南門。二十三番地江萍相內。以每回五圓計賭五十餘回。被警署諸刑事檢舉。即決處罰金結案

關戶籍法施行臺灣
印小册喚起輿論
林熊光氏之奮起

既報十六日午前中。督府。盡廳者松野部事。川野庶務課長。藤村街庄主任。石龍。外各街庄長。贊助者。計七十餘名。

久滿加多丸
燒四十六時間
自艙部沈沒

既報火燒船久滿加多丸。自發火以來。延燒四十六時間。至十八日午前一時二分。自艙部。沈沒海底。據監視中之小川基隆燈臺長談云。

是夜十二時頃。火勢突然猛烈。火焰沖天。即用望遠鏡監視中。至一時頃。船體似有搖動。未幾自艙

嘉義城隍祭
決定舉行
藉挽回市況

嘉義市內。每年古曆八月三四兩日。由市內五區保正輪辦。舉行綏靖城隍祭典。而每年七月孟蘭盆勝會。亦由當番保正。勸誘各團體參加。本年輪值北門區辦理。去十五日午後八時。當事者會干。陳通籍潭秋。黃德壽諸氏。集會於萬發商行。委諸各種行事。因此極度不況。決定熱心鼓吹。藉以挽回市況云。

海山街庄研究
積賽球冰球競技

新豐郡當局。定十九朝八時起。在郡會議室。開本年度幹下街庄長會議。是日當局諮問事項。係關於各庄產業計畫設立。有效適切之具體的方策考究。而協議事項。由郡提出有樣範郡村建設研究案之道路補修

新豐街庄長
諮問協議事項

新豐郡當局。定十九朝八時起。在郡會議室。開本年度幹下街庄長會議。是日當局諮問事項。係關於各庄產業計畫設立。有效適切之具體的方策考究。而協議事項。由郡提出有樣範郡村建設研究案之道路補修

密注射瑪琲

基隆市銀重町中國人。吳元春。年二十九。籌密輸入瑪琲。在自宅對瑪琲癮者注射。事被警署刑事探知。在同家附近注視中。去十七日午後八時。有中國人四名。入吳家。受注射。被在附近刑事發覺。即踏開。逢至窒息。三十分後

潛水捕蟹
送氣管離開
窒息海底

基隆市社寮町。熊本縣人築港工事部人夫監督長。潮山太郎。年二十四。去十七日午前十時。率苦力李安。年十六。外一名。到八尺門。水道捕蟹。服務水夫入海底。未幾潮流激變。送氣管脫汎。螺旋頭離近住民訴某之媳婦。現正搜

妻子二人
墜橋溺死

開於臺灣米移入制限反對昨十八日午前中。受農民地主。米商代表者熱烈陳情之中川總督。俟二行退後。急招平塚長官。殊

寄書農相
喚起注意
中川總督談

開於臺灣米移入制限反對昨十八日午前中。受農民地主。米商代表者熱烈陳情之中川總督。俟二行退後。急招平塚長官。殊

全島米穀大會彙報
二日行事訪總督長官後
擬求各街庄團體援助
竝須傳單開講演會宣傳

全島米穀大會。所舉實行委員。於總督府。謁中川總督。及平塚長官。將大會決議。陳情希望考慮。而後退之鐵道大旅館。共午餐後。猶有不安。續開委員會。議決事項如左。

一、喝各州支部。各求當該州下街庄役場。及各團體。極力援助。

一、將情爲書。頒之大衆宣傳。

一、到處開講演會。將情講演。宣傳鼓舞。

午後四時頃。閉會退散云

竹山城隍
遊境停止

既報竹山郡竹山。鹽德炯祭典盛況。即決

東石指導標燈附近
發見無盡藏赤貝
日可捕獲三四千斤

去十四日東石郡東石庄。有一漁夫。在東石港逸船指導標燈附近。投網中。該網竟掛於深水除。沉底。該漁夫即入水探視。乃知被無數赤貝阻害。盡該附近一帶所產赤貝。殆無盡藏。乃歸報于村人。村人乃送。今僱潛于十六人。比例年

東石指導標燈附近
發見無盡藏赤貝
日可捕獲三四千斤

汽艇出漁。日收獲高有三四千斤之多。每斤被仁十錢。亦可得利五六百圓。際此不景氣深刻。衆納稅明前。村民歡喜異常。又東石郡下一圓。於赤貝養殖。似有減少。乃人智開明。設備發揚。及不景氣保云。

北港
再生發會

以阿部郡守爲會長。銀行之再生會。目的爲謀工藝改善。振興地方。十月二十日。午前十時。在公會堂。舉設會式

海浴改善

當部下三街庄。自北港至共榮。自動車僅五十分間。沿線夾植木麻黃。綠蔭交加。車行其間。防惡炎熱之苦。而休憩所之增築。收容力倍加。當局有鑒沙丘。水清波靜。鰻女子絕對不感危險。其間更有附近漁民。以地設網捕魚。可得即席料理。而臨海飲食。其他飲宿旨者。本年又增築戶數之休憩所。隨々便利。自動車費。自基隆至三條崙。往復一圓四十錢。若得十名以上。可照團體半云。

彰化
城隍誕日

月十八日。值得城隍誕日。彰化城隍廟自昨七日。入以五日。午前九時起。在虎尾。下各種商業者。于去十六日午前九時起。在虎尾。公會堂內。開部下漢藥種商業組合。創立磋商會。目的爲業務上之改善發進。並促進組合員互相利益及親睦計。普由金子警察課長訓示。及說明主旨。繼而出席者三十九名。役員選舉結果。組合長北春德氏當選。副組長西螺魏氏當選。主席卸郡虎尾氏。初回加入金十圓。以後每月納一圓之組合費。正午閉會。

虎尾漢藥商
開創立磋商會

虎尾郡警察課當局。召集郡下各種種商業者。于去十六日午前九時起。在虎尾。公會堂內。開部下漢藥種商業組合。創立磋商會。目的爲業務上之改善發進。並促進組合員互相利益及親睦計。普由金子警察課長訓示。及說明主旨。繼而出席者三十九名。役員選舉結果。組合長北春德氏當選。副組長西螺魏氏當選。主席卸郡虎尾氏。初回加入金十圓。以後每月納一圓之組合費。正午閉會。

少婦投水

基隆郡瑞芳庄猴子寮百三十六番地許吳氏雌養女黃氏玉英。年十八。去十五日午後二時。於同庄深澳海岸。投水自殺。現正搜查死慌。原因不明。

火燒草屋一棟

基隆郡瑞芳監視區管內。平溪庄十分寮南山坪人余火炎家。去十四日午後五時頃。妻余郭氏在宅炊飯。山煙筒失火。時值強風猛烈。火勢衝天。至五時二十分頃。得肚丁五名。部落民二十條名。協力撲滅。草葺家屋一棟約十四坪被燒。野林警部補。去十六日赴平溪實地檢證。聞以外竝無損失云。

訂正一則

昨報淡關米移入統制反對問題中。有斗六郡產米協會長陳紗棠氏演說中。備述該郡南州民對本問題之熱心不足一顧。竝據本人談云。係是官因對本問題若自己不發表意見。恐被人誤解該南州長。對本問題。無有熱心之說。希爲訂正。

瑞芳
無料照會

瑞芳慈善會。業協會。瑞北區前町甲村醫師。昨朝七年度同院受該會補助二千圓之施療費。中村院長。金部欲救貧困患者。即去七月七日。向瑞芳庄長照會。對無資力者欲無料救濟云。

賀碧治療

瑞北仁濟院診療所。著番在基隆市元町博愛醫院上（東北隅）特設診療所。向一般患者實費治療。即聚代一錢一日分拾錢。二錢十五錢。庇證料五錢。乃至拾錢。又醫費然貧力患者無料施療。右之主旨。于去十四日。由瑞北仁濟院。聯名於瑞芳年越庄長。

防癘作業

瑞芳派出所。于去十六日。警察安全日。由野林警部補。前田部長。松田。石井。陳警察職員。全部出動。指揮僱傭役員。在龍潭坡及拱子頭二處。施行銷疾防遏作業。

檢舉賭博團

新竹市南門人江錫鐘。外十二名。之賭漢。去十四